

2026年6月9日

各位

会社名 株式会社エクサウィザーズ
代表者名 代表取締役社長 CEO 春田 真
(コード番号: 4259 東証グロース)
問合せ先 コーポレート統括本部長 CFO 前川 智明

株式会社 Exa Interaction Design Lab (子会社) の設立に関するお知らせ

当社は、2026年6月9日開催の取締役会において、以下のとおり、株式会社 Exa Interaction Design Lab (以下、「本子会社」) を設立することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 本子会社設立の理由

近年、生成 AI の進化によりコーディングエージェントが急速に普及し、ソフトウェア開発の生産性は飛躍的に向上しています。一方で、一部の外部 AI プラットフォームに依存するケースが増え、特定ベンダーへの依存や API 料金の高騰や料金体系変更によるコストリスク、モデル更新や仕様変更による技術選択の制約など、中長期的な経営・技術リスクが顕在化しつつあります。

また、AI エージェント時代においては、「人がシステムを操作する」世界から、「AI が業務を遂行し、人が意思決定を行う」世界へと急速にシフトしており、企業はこの流れに合わせて業務プロセスそのものを再設計できる余地が生まれます。画面遷移を中心に設計していたシステムを、自然言語を用いたエージェントとの対話を前提とした設計に変化していくことが想定されます。

このような環境下で当社が持続的な競争力を維持・強化していくためには、汎用的な技術を利用するだけでなく、当社独自の AI 技術を先駆けて開発していく必要があります。

また、当社はグループ全体の成長とシナジー最大化を目的として、グループシナジー戦略「3P×フロンティア」を掲げています。「フロンティア」とは、機動性が高く、特定の事業・業界に特化した戦略子会社群を指しており、それぞれが現場に深く入り込むことで、AI の社会実装を加速させることを目指しています。

こうした社会的・事業的背景を踏まえ、中長期的な視点で当社グループの技術基盤と競争優位性を強化していくことを目的に、将来の事業環境を見据えた AI 技術の開発と、その成果のプロダクトやサービスへの横断的な実装を担う専門組織として、本子会社を設立することとしました。

2. 設立する本子会社の概要

(1) 名称	株式会社 Exa Interaction Design Lab
(2) 所在地	東京都港区芝浦 4 丁目 2-8
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 坂根 裕
(4) 事業内容	・AI エージェントを活用した業務変革に関する技術の研究開発。 ・ローカル LLM 基盤及び AI エージェント基盤の構築・運用、並びに自然言語による対話を前提とした動的な UI/UX の設計開発。
(5) 資本金	100 百万円 (準備金を含む)
(6) 発行済株式数	100 株

(7) 決算期	3月31日
(8) 大株主及び持株比率	株式会社エクサウィザーズ 100%

3. 日 程

(1) 取締役会決議日	2026年6月9日
(2) 設立年月日	2026年7月(予定)
(3) 事業開始期日	2026年7月(予定)

4. 今後の業績見通し

本件が2027年3月期の通期連結業績に与える影響は軽微であり、次年度以降の影響についても現在精査中ですが、今後、開示すべき事項が発生した場合には速やかにお知らせいたします。

以 上